
2018（平成30）年度 第37回

長野杯 大分県小学生バスケットボール交歓大会

開催要項

1. 主催 一般社団法人大分県バスケットボール協会
大分県ミニバスケットボール連盟
大分県スポーツ少年団
2. 主管 大分県ミニバスケットボール連盟
3. 後援 大分合同新聞社
4. 期 日 **I部 平成30年7月14・15・16、21・22日**
II部 平成30年6月9日（土）10日（日）
5. 会場 **I部 7月14・15・16日：杵築文化体育館、21・22日：ダイハツ九州アリーナ**
II部 6月9日：川添小 6月10日：吉野小
6. 参加資格 ①12歳までの小学生で編成された男女別チーム。
②日本バスケットボール協会に登録しているチーム。
③日本バスケットボール協会に個人登録している選手。
7. 参加人員 **I部**
チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手10～15名の計19名以内とする。
II部 I部と同様。ただし、選手については、5名以上であれば参加可。
合同チームも可。ただし、県の理事長に確認すること。
8. 参加料 **I部…10000円、II部…6000円**
※振込の際の注意点
①銀行振り込みとする
②**参加料とパンフレット代金を合わせて振り込むこと**
③**男女別**で振り込み（集約の効率化のため）、**チーム名**で対応
<振込締め切り 6月1日（金）厳守>
(例 コウカン ブンゴオオノ ダンシ)
<振り込み先>
豊和銀行 牧支店 普通預金口座 No. 1140826
(口座名義) 『大分県ミニバスケットボール連盟 会計 前岡誠司』宛

9. 競技方法

I部・II部に分けて実施する。参加チームは、どちらの部か選択し申し込む。

○I部 敗者戦を含むトーナメント(県外大会希望のチームはI部に参加すること)

○II部 パートに分かれ、1チーム2試合行う。

10. 組み合わせ 主催者による責任抽選とする。

なお、I部については、昨年度の地区ポイントによって、シードを振り分けたのち、責任抽選とする。

11. 表彰 I部 第3位までを表彰し、賞状並びにトロフィーを授与する。

(ただし、スポーツ少年団未加入のチームへのスポーツ少年団表彰はない。この機会に是非、スポーツ少年団へ登録してください。)

II部 2勝したチームに賞状を授与する。

12. 競技規則 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準ずる。

ただし、II部においては、別途ローカルルールを採用する。(別紙にて)

13. 申し込み方法

○各地区(大分、別府、中津、日田、県南・豊肥)の担当者へ連絡及び申し込み。

①参加の有無確認。I部、II部への参加、不参加(全チーム)

※確認方法は地区に任せる。(集約用紙は、県より各地区事務局へ)

(5月11日(金)、県締切)

②申込用紙の提出。(県締切)

(II部:5月22日(火)、I部:6月26日(火))

※①②とも、**各地区の担当者がまとめ**、県の事務局へ提出する。

《 申込先 》

大分(大分)・・・後藤(豊府)

中津(中津、宇佐)・・・田中(中津豊陽Jr.)

日田(日田、玖珠)・・・河津(日田朝日)

別府(別府、豊後高田、日出、由布、杵築)・・・安田(別府フェニックス)

県南豊肥(竹田、豊後大野、津久見、佐伯、臼杵)・・・東(佐伯)

14. その他

① 大会期間中における事故・傷害については、主催者はその責任を負わない。

各チームでスポーツ傷害保険に加入するなどの対策を講じておくこと。

② 各チームとも必ず**審判員(E級以上)**並びに**コミッショナー**を出すこと。(男女別)

各チームで、男女それぞれについて、帯同を確保下さい。

③ コーチライセンス証は、必ず携帯すること。必要に応じて、大会中の**コーチ資格保持者不在による報告書**または、「大会中の**コーチライセンス不携帯報告書**」を提出すること。

④ 審判、TO、TOコミッショナーは、試合がないチームでも、お願いすることもある。

※ I 部と II 部の大きな違い

I 部参加チーム

- ① 県外大会（全関西、九州ブロック大会）の出場権利（推薦にて）あり
- ② I 部参加チームは、秋の県大会におけるシード権（ベスト4）が与えられる

II 部参加チーム

交流がメイン

※質問や問い合わせの確認（流れ）

保護者 →①チームの指導者 →②各地区の窓口（理事長、事務局等）
→③本部（県事務局長）

よって、保護者からの相談は、確認し次第、**チームの指導者より**連絡がある。